

# 製品安全データシート

作成：2016年06月07日

改訂： 年 月 日

## 1. 化学物質等及び会社情報

製品名	イミダゾール緩衝液
会社名	シスメックス株式会社
所在地	〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号
連絡先	シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651-2271 神戸市西区高塚台4丁目4番地の4 TEL：(078) 991-1911 (代表) FAX：(078) 991-1917

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類の記載

物理化学的危険性	該当しない
健康に関する有害性	
生殖毒性	区分 1B
環境に対する有害性	該当しない

### GHS ラベル要素

#### GHS 絵表示



#### 喚起語

危険

#### 危険有害性情報

H360 生殖能または胎児への悪影響のおそれ

#### 注意書き

##### 安全対策

- P201 使用前に取扱説明書を入手すること  
P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
P281 指定された個人用保護具を使用すること。  
P308+P313 暴露または暴露の懸念がある場合：医師の診断／手当てを受けること。  
P405 施錠して保管すること。  
P501 内容物/容器を法令に従って廃棄すること。

#### 応急措置

#### 保管

#### 廃棄

## 3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区分	混合物
化学的特性に関する情報	液体
危険有害成分及び主な成分に関する情報	
化学名又は一般名	イミダゾール
化学式	C <sub>3</sub> H <sub>4</sub> N <sub>2</sub>
CAS 番号	288-32-4
濃度(w/w)	<1%
官報公示整理番号(化審法)	(5)-381
労働安全衛生法政令番号	非該当
PRTR 法政令番号	非該当
毒物・劇物の別	非該当

<b>4. 応急措置</b>	
吸入した場合	必要なら医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	接触部位を水と石鹼でよく洗う。かゆみ、炎症等の症状が出た場合は速やかに医師の診断を受ける。
	汚染された衣類を再利用する場合には洗濯すること。
目に入った場合	清浄な流水で十分洗眼し、必要なら医師の診断を受ける。
飲込んだ場合	水でよく口中を洗浄し、必要なら医師の診断を受ける。
応急措置をする者の保護	データなし
<b>5. 火災時の措置</b>	
消化剤	泡消化剤、乾燥砂類
使用してはならない消化剤	水噴霧
特有の危険有害性	周辺火災の場合、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。
特有の消化方法	容器が熱に晒されているときは、移動させない。 安全に対処できるならば着火源を除去すること。 区域より退避させ、爆発の危険性により遠くから消火する。
消火を行う者の保護	適切な空気呼吸器、保護服(耐熱性)を着用する。
<b>6. 漏出時の措置</b>	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	皮膚や眼、衣服への接触を避ける。
環境に対する注意事項	直ちに全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。
封じ込め及び浄化の方法・機材	関係者以外の立ち入りを禁止する。
二次災害の防止策	密閉された場所に立ち入る前に換気する。 環境中に放出してはならない。 水で湿らせ、空気中のダストを減らし分散を防ぐ。 プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。
<b>7. 取扱い及び保管上の注意</b>	
取扱い	
技術的対策	正しく測定するために添付文書をお読みください。
安全取扱い注意事項	情報なし
接触回避	「10. 安全性及び反応性」を参照。
保管	
適切な保管条件	冷所(2~8℃)に密栓して保管する。
容器包装材料	データなし
<b>8. 曝露防止及び保護措置</b>	
管理濃度	未設定
許容濃度	未設定
日本産業衛生学会	
ACGIH	
設備対策	特に必要ない
保護具	
呼吸の保護具	特に必要ない
手の保護具	適切な保護手袋を着用すること。
眼の保護具	適切な眼の保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用すること。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

---

物理的性状、形状、色など	無色透明の液体
臭い	データなし
pH	中性
引火点	データなし
比重（相対密度）	データなし
溶解度	データなし

---

## 10. 安定性及び反応性

---

安定性	通常の保管及び取扱いにおいては安定。
危険有害反応可能性	情報なし
避けるべき条件	情報なし
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	情報なし

---

## 11. 有害性情報

---

急性毒性	
経口	情報なし
経皮	情報なし
吸入	情報なし
皮膚腐食性／刺激性	情報なし
眼に対する重篤な損傷／眼刺激性	情報なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	情報なし
生殖細胞変異原性	情報なし
発癌性	情報なし
生殖毒性	イミダゾール純物質として： ラットの妊娠 6～19 日に経口投与による発生毒性試験（OECD TG 414; GLP）において、摂餌量と体重増加抑制の低下として母動物の一般毒性が現れた最高用量 180 mg/kg/day で、後期吸収の高率の発生と共に着床後胚損失率の増加が見られ、さらに催奇形性を示す外形や骨格の奇形として、全身水腫、口蓋裂、矮小肩甲骨などが顕著に現れたとの報告（SIDS（2004））。
特定標的臓器毒性（単回曝露）	情報なし
特定標的臓器毒性（反復曝露）	情報なし
吸引性呼吸器有害性	情報なし

---

## 12. 環境影響情報

---

生態毒性	
水生環境急性有害性	情報なし
水生環境慢性有害性	情報なし
残留性/分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし

---

## 13. 廃棄上の注意

---

残余廃棄物	廃棄の前に可能な限り無害化、安定化及び中和などの処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと
汚染容器及び包装	容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

<b>14. 輸送上の注意</b>	
国際規則	
国際航空機輸送協会危険物規則規制	輸送危険物に該当しない
国際海上危険物規則	輸送危険物に該当しない
国内規制	
陸上「鉄道/道路」	輸送危険物に該当しない
内陸水路	輸送危険物に該当しない
輸送の特定の安全対策および条件	容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
<b>15. 適用法令</b>	
適用される法規制	該当なし
<b>16. その他の情報</b>	
一般的注意	ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。